

## 令和3年度鹿屋市PTA広報紙コンクール結果

### 1 小学校の部

賞	PTA名	良かった点
最優秀賞	西原小学校	<p>PTA各部の活動がとても詳しく、見やすくまとめられており、部活動の紹介・地区PTA・読み聞かせグループの活動等、PTA活動がよく伝わる内容である。</p> <p>また、学校での新型コロナウイルス感染症対策、タブレットの使い方、学校給食センター方式への移行など、毎号特集を組み、会員に情報を提供し読み応えのある内容になっている。</p>
最優秀賞	南小学校	<p>手描きとパソコン原稿を組み合わせ、「新聞」という形にこだわらず、大変魅力的なレイアウトの冊子形式になっている。</p> <p>また、コロナ禍のストレス解消法や親子での体力づくり、「親と子の20分間読書」運動、子ども達が食べてみたいお弁当など、家庭教育に関する特集が多く、15ページにわたる内容は大変充実し、読ませ考えさせる広報になっている。</p>
優秀賞	西原台小学校	<p>PTA活動や各部の様子が見やすくまとめられている。字や写真も大きく、明るくカラフルで、大変見やすい。</p> <p>また、各部の報告に加え、ベルマークの行方や広報紙ができるまでの工程を詳しく掲載しており、PTA活動がよく伝わる。地域の各子ども会活動も紹介しており、地域と連携した広報紙になっている。</p>
優秀賞	高隈小学校	<p>記事や写真を切り貼りした手作りであるが、独創的なレイアウトがとても楽しい紙面になっている。</p> <p>また、鹿屋市の家庭教育講演会を受講しての特集や先生への自身の子育てインタビューなどもあり、全体的に小規模校のアットホームな様子が伝わり、くすっと笑える細工などが大変面白い。</p>
佳作	鹿屋小学校	<p>全体的に写真や記事が大きく見やすい。見出しがとても工夫され、カラフルで美しいレイアウトである。</p> <p>また「GIGAスクールで学校はどう変わるか」等の特集記事で、保護者がいま必要な情報を提供している。</p>
佳作	笠野原小学校	<p>写真が多く、見出しが工夫され読みやすいレイアウトである。</p> <p>またPTA組織に詳しく触れ、各スポーツ少年団の紹介や、全クラスの授業参観の様子など、保護者が知りたい内容が特集されている。</p>

## 2 中学校の部

賞	P T A名	良かった点
最優秀賞	高隈中学校	手描きのように見える枠などのカラフルなレイアウトは独創的であたたかい。 また、広報紙のあり方・「もしもわが子が・・・」と題したL G B Tや発達障害・不登校等についての経験談やアンケートを加えた特集記事、それに対する会員の声に記載されており、会員が考えさせられる内容になっている。市P連の研修会や鹿屋市の家庭教育講演会などの感想記事があり、研修会等の会員への報告に広報紙が活用されている。
優秀賞	第一鹿屋中学校	カラフルで写真やイラストが多く、レイアウトも工夫されている。 また、コロナ禍でどう過ごしているかのアンケートや生徒の学校での一日の流れを写真やコメントでわかりやすく紹介している。年間を通した「親と子の20分間読書」運動の特集もあり、会員への啓発になっている。学校行事の記事では練習など裏側の状況や記者・保護者のコメントが記載され、会員目線での広報紙になっている。
優秀賞	花岡小・中学校	年度により、モノクロとカラーでの作成があるが、レイアウトが工夫されどちらも読みやすい。1面に特集等の目次が掲載されており、読みやすい。 P T A研修視察の参加者コメントや、その他活動、部活動などがわかりやすく掲載されている。また、「花岡大陸」と題した、教諭によるコラムが毎号継続され楽しめる。
佳作	輝北中学校	モノクロだが写真や文字が大きく見やすい、整然としたレイアウトではとても読みやすい。料理レシピが掲載され、興味を引く。P T A活動や学級レクなどの報告に食加え、小規模校ならではのひとりひとりにスポットをあてた記事があたたかい。

## 3 高等学校・養護学校の部

賞	P T A名	良かった点
最優秀賞	串良商業高等学校	カラフルで読みやすいレイアウトになっており、学校での子どもたちの写真も見やすく、部活動や各クラスの紹介など、学校での様子がよくわかる。 また、P T A理事会の様子や、各部の目標や詳細、あいさつ運動などのP T A活動等の報告が掲載され、コロナ対策についての保健部の特集や進路状況の詳細など、会員が知りたいことが多数掲載され、活動もよくわかる。

賞	P T A名	良かった点
優秀賞	鹿屋中央高等学校	ひとつひとつの記事が大きく、文字や写真も大きいため、美しく読みやすいレイアウトになっている。 また、お弁当づくりのポイントについて、写真やレシピを加えた特集、検定合格者の保護者コメントなど役立つ情報を掲載している。高校では触れる機会が少ない、子どもの歯の状況、親子読書などの情報も掲載しており、読み応えがある。
佳作	鹿屋女子高等学校	カラフルで見やすく、見出しも工夫され、部活動の特集も見やすい。 また、総会の書面決議結果や活動計画等を掲載し、広報紙を活用してP T Aの状況を会員に知らせている。 なのはな川柳の見開きページが目を引き、とてもかわいらしく面白い。

### 3 特別賞

賞	P T A名	選考理由
特別賞	祓川小学校	少人数を活かしたつくりで、レイアウトや印刷を工夫している。たくさんの写真があふれ、ひとりひとりのアルバムとしても活用できる。
特別賞	串良小学校	P T A主催の講演会に対する特集が別冊で発行され、内容が濃い。活動に参加できなかった会員への報告が丁寧になされている。

### 4 審査評

まず、新型コロナウイルスの感染拡大により活動を制限されている中でも、多くのP T Aが広報紙を作成し、広報活動を続けていることに感動しました。

本コンクールは県P連の広報紙コンクール審査基準に基づき審査しましたが、まず重視したことは、学校の広報ではなくP T Aの広報になっているかということです。例えば、同じ運動会の特集であっても、子どもの写真や感想だけではなく、保護者の活躍する姿や手伝っている姿、感想などを掲載することで、P T A目線の記事になります。

また、学校の行事報告だけではなく、P T A活動や研修会の報告・会員に知らせ考えさせる特集などがあるか、地域との連携記事があるかも評価の基準となりました。

レイアウトに関しては、どの広報紙も工夫され、手作りやパソコン・印刷業者による製作など様々でしたが、それぞれの良さがあり、どれも甲乙つけがたいものでした。

入賞にあたっての評価は僅差であり、審査はとても大変でしたが、全ての広報紙はそれぞれに素晴らしかったと思います。P T A活動が制限されている中でも、子どもたちの様子やP T A活動を必死に伝えようとする熱意が伝わってきました。感染対策で保護者がなかなか学校にいけない今だからこそ、広報紙の役割は大きいと思います。

今後もそれぞれの方法で、広報活動を頑張ってください。